

miaw

Vil Schoenheit
×
Rook Hunt



18歳未満の
閲覧禁止



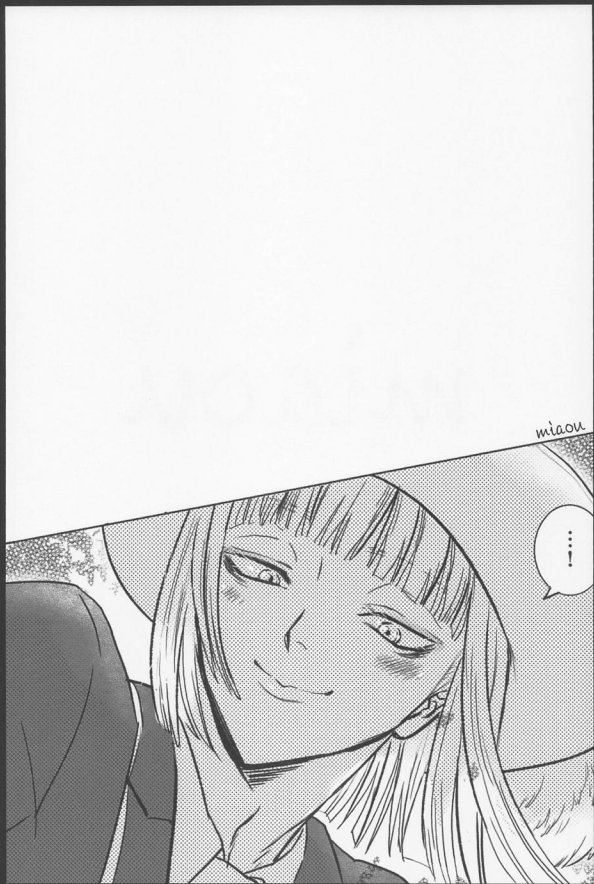
miaou

み や う



ヴィル・シェーンハイト
×
ルーク・ハント

あゝ空間
/りうむ



愛しのウイルス

アンタのその言葉は嘘は無いし

アンタがああのだうだからと

今更拗ねたりすることでもない

この関係はきつと変わらない

：いや！
自分にそう
自覚があるわ！

：ごめん
なさい





…ヴィル

あまり寝つきがよくない

あの日以来…



…と思うのは自惚れではないのだろうか
ヴィル…



ああ！まさか私のせいでヴィルの美が揺らぐだなんて…！！

いま愛の言葉をいくら紡いでも君には届かない

不安を消す力はない

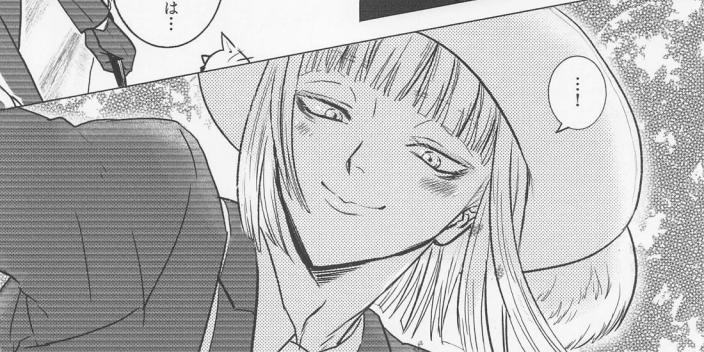
恋人として共に解決できるだろうか

30
に

君は強い
ひとだから

他人の言葉で
ヴェイルは変わらない

私の
言葉でも
同じ









24:効果は2時間?

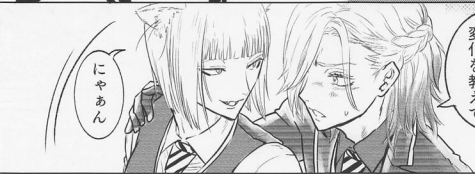
はい...

見慣れない魔法でなくよかったですわ

よく叱っておくから皆解散していいわよ...

にやうっ

は.....



にやあん

猫語でいいわ念の為体調の変化を教えて

アンタねえ...

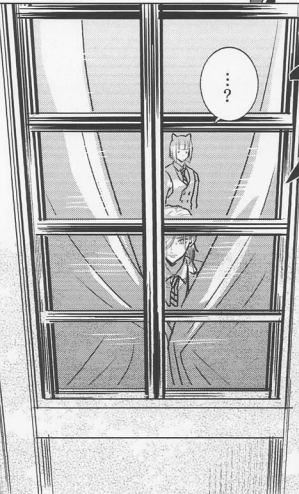


...ちよ

...ちよっと待って



にああんみやあんみやあ...にや









ルーク!

にーにー



耳も尻尾も
ゴロゴロと喜びの
サインも

恋人に
恥かかせて
最低

言葉よりも
雄弁で



ルークの反応
ひとつひとつから

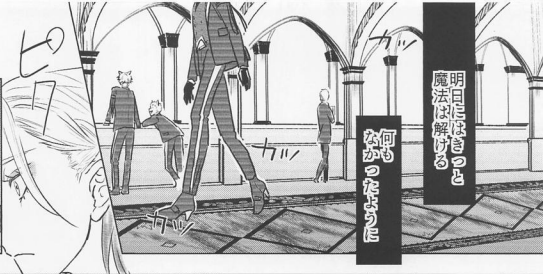
心の全部
見えてしまう
かと思っただ

よりもよって
目の前で
怯んだりして

あのデリカシー
足らず男に
気を使わせた

明日にはききると
魔法は解ける

何も
なかつたように



ああ〜
だらしない姿
こんなジャガイモ
達にも見せて!!
魔法が解けたら
お説教ね

ああ〜時々
あるよな!
NRCだもんな
ここ

半一時的に
獣人化した
んだと

うお!?
ハントが
マーキング
してるぞ!

猫の習性に
抗えない姿…
貴重だ



いい加減
独占欲とうまく
折り合いをつけるのよ



その前に: ルークと
向き合わないや

ネーージュのことは
割り切って

人一倍の執着心と
ずっとなつき合ってる
いくんだよ

なあ

猫が甘い声で
鳴いてる…
もうそんな
季節なのね…

…猫よね？

なあーん

…じゃない！
ルークだわ！

…本当に

発情期…？

ガチャッ

そんなことある？
メスの習性
じゃないの！？

だとして…
アタシに何が
出来る？

落ち着くまで
見てるか…
番をあてる？

…今はルークの事
まともに見れない
アタシが？

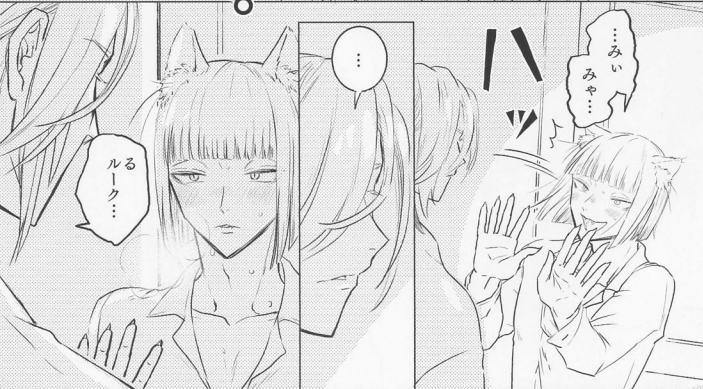
ああ

美しく…っ

コン

コン

ルーク
出てきて！





絶対に嫌

こんな状態の
アンタを
放っておくのは

…アタシの
部屋に來なさい…!



こんな姿ルックに
一番見られたく
ないのに!

夜が來るたび
焦って恋人に
恥かせて

勝手に
不安がって

もう…!



…手氣にしてる?
どうしたの?

しれない
けど…

でも
來ても
…ま
また焦る
かも…

にゃ

ぷるる…





アタシの方
そのまま見てて
気遣わないで
余計なこと
考えないで

交尾の事だけ
考えて……





ふふ…
メスネコちゃん
かと思つたのに
男の子ね

ちゃん
と

う
みゃ

あはは
いつも準備して
来るから新鮮ね



アタシの
嬉しいで…



キシ…

にゃ…



あら？

…勃っ…



…にゃっ！

え？

カハ

パッ



こんなに
正直な
身体が

愛してるって
応えなかったら
って…

にゃあん…



だけど…
アタシ無しじゃ
ダメなのは
アンタだったわ

アンタが目移り
する度アタシじゃ
なきやダメって…



こうして
塗り込んで
教えてあげる





はーっ
おやほ
あーっ
あ

みい

はーっ

ちゅるん

ん
気持ち
いいのね

ひっ
みっ

にせ
あ

かっ
かっ

尻尾が
ばたばた
して…

お腹激しく
うねってる

きゃうっ
お
お
お



いっ
お
お



…全部分かる
…けど…

言葉が
分から
なくても

み
お



本当はヴィルって
呼ばれたくて
たまらない…っ

…アンタが
アタシを呼ぶ時
声が優しく
なるのが好き

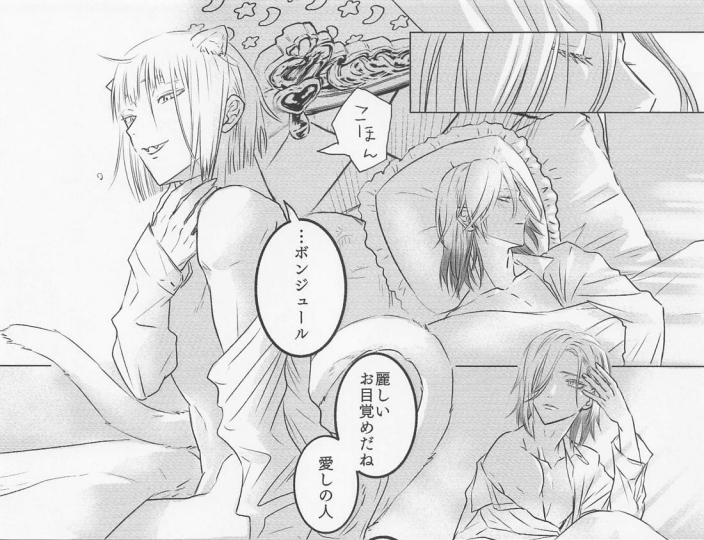
あ
あ

うっ…



受け止めて……♡





モーん

…ボンジュール

嬉しい
お目覚めだね

愛しの人



…すまな
かった…

あっ……………

猫に声帯は無いから
…ここだけ整合性が
取れなかったのかも

※説明

やっとな
魔法の効力が
弱まってきたにや



…え!?
喋ってる!?

あの日以来

君の表情が
浮かなくて

私も焦って
いたようだ

君へ変わらぬ
言葉を
連ねるより

鬱屈を吹き
飛ばすような
愉快な驚愕を…
と思っただのさ

そうして
いたらね

マーベラスな
魔法が目にした
飛び込んできた



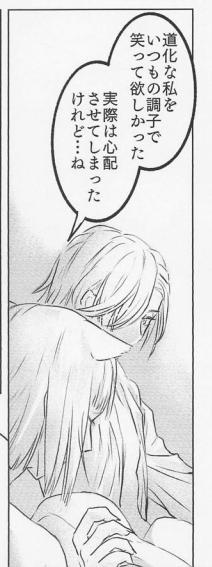
道化な私を
いつもの調子で
笑って欲しかった

実際は心配
させてしまった
けれど…ね

ただ…
その晩は…

ひる

構われたのが
…久々で…





癖になつては
いけないね

また
「みゃう」と

…鳴いて
しまいそうだ



君も私を
求めてくれたのが
嬉しくて…

…猫の姿に
甘えてしまった

ああ…あんなに
熱烈に求められる
なんて…



くぐぐ

これ以上
アタシの
余裕…

無くす様な事
言わないで
頂戴！

オ…ッ…
こ

[miaou]end



お手にとっていただきありがとうございます
—りうむ—

miaou —みゃう—

発行日
2022年3月20日（初版）

著者
りうむ

サークル
あ、空間

メールフォーム
<https://aaarium.web.fc2.com/>

印刷
おたクラブ（大阪印刷株式会社）

Twitter
@aaarium

pixiv
75649307



twitter



pixiv



※本書は成人向けです。18歳未満の方の購入、閲覧を禁止します。

※本書は非公式ファンブックです。原作者様・出版社様とは一切関係ございません。

※本書の転売・転載・複製・複写・webへのアップロードを禁止いたします。

※ネットオークション・フリマへの出品は禁止いたします。



